

口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患） （TxAD：Treatment of Active Disease）

（H27 年 11 月 10 日～H28 年 2 月 1 日）

コース責任者：（主）八重柏隆、佐々木大輔、熊谷章子、阿部亮輔、工藤義之、野田守
 担当講座（分野）担当 Director：歯科保存学講座（う蝕治療学分野）野田守、工藤義之
 ：歯科保存学講座（歯周療法学分野）八重柏隆、佐々木大輔
 ：口腔顎顔面再建講座（口腔外科学分野）熊谷章子、阿部亮輔

第 3 学年 後期	講義	実習
	（保存修復学）	42 時間 46.5 時間
	（歯内治療学）	30 時間 30.0 時間
	（歯周病学）	28.5 時間 31.5 時間
	（口腔外科学）	12.0 時間 12.0 時間
	コースまとめ（コア歯学）	30.0 時間 0 時間
	計	142.5 時間 120 時間

教育成果（アウトカム）（講義・実習）

口腔治療学（硬組織、歯髄、歯周組織疾患）（Treatment of Active Disease）では、口腔治療の対象となる硬組織、歯髄、歯周組織の各疾患の科学と病態、診査・診断・治療方法に至る領域を段階的に把握することで、臨床で求められる口腔治療学を総合的に学習することができる。先行する関連講義で履修内容を理解、把握し、その知識にもとづいた実習を行うことで、各ユニットを効果的に修得できる。

はじめに齲蝕の科学、病態（診査・診断）、接着、修復材料、齲蝕の治療、続いて歯内疾患の診査・診断・治療の講義・実習で修復・歯内領域を修得できる。同様に歯周病の病態と治療、診査・診断から歯周外科実習に至る講義・実習で歯周領域を、次に口腔治療として頻度の高い（難抜歯を除く）普通抜歯に関する診査・診断・治療の講義・実習で関連領域を修得できる。最後に IDP、DTP も含めた各領域のコア歯学関連項目の演習・まとめで初診から歯科臨床の一連の流れとしての口腔治療学を修得できる。

事前学修時間（30 分）

シラバスに記載されている次の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修（予習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

講義・実習日程 【講義：矢巾キャンパス 西 1-G 講義室、実習：矢巾キャンパス 西 3-E 実習室】

月 日	担当者	ユニット名 教育成果（アウトカム）	到達目標
11 月 10 日（火） 1 限	八重柏隆教授 （歯周療法学）	TxAD コースガイダンス TxAD コース概要を把握することで、一口腔単位の歯科（歯周）治療を理解する。	1. TxAD コースの狙いを説明できる。 2. TxAD コースで修得する項目を列挙できる。 3. TxAD が患者治療で担う役割を説明できる。 4. 1 口腔単位の歯科治療について説明できる。 5. 歯周治療の基本的な流れについて説明できる。
11 月 10 日（火） 2 限	三上俊成准教授 （病態解析学）	Cariology 病理・組織学的特徴 エナメル質齲蝕、象牙質齲蝕、セメント質齲蝕について説明できるようになる。	1. エナメル質齲蝕、象牙質齲蝕、セメント質齲蝕の発症機序、病態、進行について病理学的に説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11月10日(火) 3限	志賀華絵助教 (う蝕治療学)	Cariology 齲蝕除去の理論 齲蝕除去の理論について説明できるようになる。	1. 齲蝕歯質において除去すべき歯質を説明できる。 2. 齲蝕歯質において残すべき歯質について説明できる。 3. 急性齲蝕と慢性齲蝕における感染歯質除去理論の違いを説明できる。 4. 2種類の齲蝕検知液について説明できる。 5. 齲蝕検知液の使用方法を説明できる。 6. レーザー蛍光法による齲蝕検知について説明できる。 7. 感染歯質除去に使用する器具を説明できる。 8. 高齢者における根面う蝕を説明できる。
11月10日(火) 4限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯の切削と歯髄保護 修復の補助法 有病者・在宅者の歯の 切削 歯の切削法と切削による歯髄障害、歯髄保護、および修復の補助法について説明できるようになる。 有病者・在宅者の歯科治療について説明できるようになる。	1. 歯の切削法を説明できる。 2. 高速切削について説明できる。 3. 歯の切削による歯髄刺激を説明できる。 4. フェザータッチについて説明できる。 5. 歯髄保護の重要性を説明できる。 6. 間接覆髄法を説明できる。 7. 歯間分離について説明できる。 8. 歯肉圧排について説明できる。 9. 仮封の目的、種類、および特徴を説明できる。 10. 切削時の有病者への配慮を説明できる。 11. 在宅医療における歯科治療について説明できる。
11月11日(水) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【天然歯実習】 齲蝕歯の観察 齲窩の開拡 罹患歯質除去 シミュレーターで抜去天然歯の齲蝕歯質を除去できるようになる。	1. 適切な器具で天然歯を切削することができる。 2. 抜去天然歯を用いて齲蝕歯質を適切に除去できる。
11月11日(水) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 V級コンポジットレジン 修復 シミュレーターで下顎小白歯のV級コンポジットレジン修復を行うことができるようになる。	1. 下顎小白歯にV級コンポジットレジン修復窩洞を形成することができる。 2. 必要な歯面処理を行うことができる。 3. V級コンポジットレジン充填を行うことができる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11月12日(木) 1限	工藤義之准教授 浅野明子講師 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復総論 各種処置法 保存修復学の意義を 理解し、各種修復方法 について説明できる ようになる。	1. 保存修復学の意義、手順、特徴を説明できる。 2. 修復法の種類を列举できる。 3. インレー修復の特徴を説明できる。 4. レジン修復の特徴を説明できる。 5. セメント修復の特徴を説明できる。 6. アマルガム修復の特徴を説明できる。 7. 接着性修復と非接着性修復を説明できる。 8. 修復物の具備すべき条件を説明できる。
11月12日(木) 2限	工藤義之准教授 熊谷啓二講師 (う蝕治療学)	窩洞分類・名称 窩洞の名称、分類につ いて説明できるよう になる。	1. 窩洞の形態に関する諸条件を説明できる。 2. Black、Davis の窩洞の分類を説明できる。 3. 窩洞の名称を説明できる。
11月12日(木) 3限	工藤義之准教授 熊谷啓二講師 (う蝕治療学)	窩洞の原則 窩洞形態に関する諸 条件について説明で きるようになる。	1. 窩洞の形態に関する諸条件を説明できる。 2. 窩洞外形を説明できる。 3. 予防拡大を説明できる。 4. 保持形態できる。 5. 抵抗形態を説明できる。 6. 便宜形態を説明できる。 7. 窩縁形態を説明できる。 8. 窩洞の清掃について説明できる。 9. メタルインレー窩洞をデザインできる。 10. 材料と窩洞形態の特徴を説明できる。
11月12日(木) 4限	工藤義之准教授 熊谷啓二講師 (う蝕治療学)	歯科用セメント 歯科用セメントの基 礎的物性の評価法に ついて説明できるよ うになる。	1. セメントの種類、特徴および用途を説明できる。 2. セメントの JIS 規格を説明できる。 3. リン酸亜鉛セメントの特徴を説明できる。 4. ポリカルボキシレートセメントの特徴を説明できる。 5. EBA セメントの特徴を説明できる。 6. レジン系セメントの特徴を説明できる。 7. その他の歯科用セメントを分類できる。 8. 合着用セメントの歯髄刺激を説明できる。
11月13日(金) 1限	工藤義之准教授 熊谷啓二講師 (う蝕治療学)	齲蝕以外の硬組織疾 患とその治療 歯の構造と歯に生じ る疾患の概要につ いて説明できるよう になる。	1. 象牙質歯髄複合体を説明できる。 2. 歯の硬組織疾患（齲蝕、咬耗症、磨耗症、 アブフラクション、侵蝕症、破折、歯の着 色・変色、形成不全、先天異常）の病因と 病態を説明できる。 3. 歯の発育障害（エナメル質形成不全、象牙 質形成不全、形態異常、斑状歯、ターナー の歯、ハッチンソンの歯、フールニエの歯） と加齢変化（咬耗、亀裂、変色、添加象牙 質）の病因と病態を説明できる。 4. 歯痛の機序を説明できる。 5. 動水力学説を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11 月 13 日 (金) 2 限	工藤義之准教授 (う蝕治療学) 熊谷啓二講師 (う蝕治療学))	高齢者・有病者の保存修復 保存修復における高齢者の特徴と有病者の修復法について説明できるようになる。	1. 高齢者の歯の特徴を説明できる。 2. 高齢者の齲蝕について説明できる。 3. 高齢者の修復法について説明できる。 4. 有病者の修復法について説明できる。
11 月 13 日 (金) 3、4 限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅲ級コンポジットレジン修復 シミュレーターで上顎前歯にⅣ級コンポジットレジン修復を行うことができるようになる。	1. 上顎前歯にⅢ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 2. Ⅲ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11 月 16 日 (月) 1 限	野田 守教授 (う蝕治療学)	接着歯学 1 歯質接着について説明できるようになる。	1. エナメル質に対する接着について説明できる。 2. 象牙質に対する接着について説明できる。 3. ハイブリッド層（樹脂含浸層）について説明できる。 4. 3 ステップ接着システムの接着メカニズムについて説明できる。 5. セルフエッチング接着システムの接着メカニズムについて説明できる。 6. ワンボトル接着システムの接着メカニズムについて説明できる。
11 月 16 日 (月) 2 限	野田 守教授 (う蝕治療学)	接着歯学 2 接着性プライマーについて説明できるようになる。	1. マイクロリーケージ（微小漏洩）について説明できる。 2. ナノリーケージについて説明できる。 3. 接着性プライマーの構造について説明できる。 4. HEMA について説明できる。 5. 酸性プライマーについて説明できる。 6. シラノール系プライマーについて説明できる。 7. イオウ系プライマーについて説明できる。 8. コンポジットレジンの重合収縮が窩壁適合性に与える影響を説明できる。 9. C-factor について説明できる。
11 月 16 日 (月) 3 限	野田 守教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン修復 1 コンポジットレジンの組成と特徴について説明できるようになる。	1. MMA 系レジンの組成と特徴を説明できる。 2. 化学重合型および光重合型コンポジットレジンの組成と特徴を説明できる。 3. 化学重合型および光重合型コンポジットレジンの重合様式を説明できる。 4. 可視光線照射器（ハロゲン照射器、LED 照射器）について説明できる。 5. 重合深度について説明できる。 6. 材料の化学的構造を理解し図示できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11月16日(月) 4限	野田 守教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復 2 コンポジットレジンの組成と特徴について説明できるようになる。	1. 修復用コンポジットレジンを分類できる。 2. フィラーについて説明できる。 3. 重合収縮について説明できる。 4. 重合深度について説明できる。 5. コンポジットレジンの歯髄刺激について説明できる。 6. ホワイトマージンについて説明できる。
11月17日(火) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅳ級コンポジットレジン修復 シミュレーターで上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン修復を行うことができるようになる。	1. 上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 2. Ⅳ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11月17日(火) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅳ級コンポジットレジン修復 直接覆髄 シミュレーターで上顎前歯にⅣ級コンポジットレジン修復を行うことができるようになる。	1. 上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 2. Ⅳ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11月18日(水) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	コンポジットレジン 修復 3 コンポジットレジン修復の臨床について説明できるようになる。	1. コンポジットレジン修復の術式を説明できる。 2. コンポジットレジン修復の適応症を説明できる。 3. コンポジットレジン修復の禁忌症を説明できる。 4. コンポジットレジン修復の補助法について説明できる。
11月18日(水) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	セメント修復1 グラスアイオノマーセメント 修復用グラスアイオノマーセメントについて説明できるようになる。	1. 従来型、レジン添加型グラスアイオノマーセメントの硬化機序を説明できる。 2. 酒石酸の効果を説明できる 3. 感水について説明できる 4. グラスアイオノマーセメントの利点と欠点を説明できる。 5. グラスアイオノマーセメントと歯質の接着を説明できる 6. グラスアイオノマーセメントと他のセメントを比較できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11月18日(水) 3限	野田 守教授 (う蝕治療学)	セメント修復2 グラスアイオノマー セメント グラスアイオノマー セメント修復の臨床 について説明できる ようになる。	1. グラスアイオノマー修復の術式を説明できる。 2. グラスアイオノマー修復の適応症を説明できる。 3. グラスアイオノマー修復の禁忌症を説明できる。 4. グラスアイオノマー修復とコンポジットレジン修復を比較できる。 5. 抗う蝕材料を説明できる。
11月18日(水) 4限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	先進歯科医療 歯科用レーザー、セラ ミックインレーにつ いて説明できるよう になる。	1. 歯科用レーザーの種類、特徴、用途を説明できる。 2. セラミックインレーについて説明できる。
11月19日(木) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【天然歯実習】 Ⅱ級コンポジットレ ジン修復 シミュレーターで下 顎小臼歯のⅡ級コン ポジットレジン修復 を理解する。	1. 天然歯下顎小臼歯にⅤ級コンポジットレジン修復窩洞を形成することができる。 2. 天然歯の色調にあったコンポジットレジンを選択することができる。 3. 上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 4. Ⅲ級、Ⅳ級、Ⅴ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11月19日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【天然歯実習】 Ⅱ級コンポジットレ ジン修復 シミュレーターで下 顎小臼歯のⅡ級コン ポジットレジン修復 を理解する。	1. 天然歯下顎小臼歯にⅤ級コンポジットレジン修復窩洞を形成することができる。 2. 天然歯の色調にあったコンポジットレジンを選択することができる。 3. 上顎前歯にⅢ級、Ⅳ級コンポジットレジン窩洞を形成することができる。 4. Ⅲ級、Ⅳ級、Ⅴ級コンポジットレジン充填を行うことができる。
11月20日(金) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラ ント学)	鑄造修復1 鑄造修復法における 印象採得からワック スアップまでできる ようになる。	1. 鑄造修復の診療室および技工操作の流れを説明できる。 2. 印象法について説明できる。 3. 咬合採得について説明できる。 4. 作業模型の種類と取扱法を説明できる。 5. ワックスパターン形成法について説明できる。(溶融圧接法、軟化圧接法)
11月20日(金) 2限	大平千之講師 (補綴・インプラ ント学)	鑄造修復 2 鑄造修復法における 埋没から技工室での 調整法までの過程を 説明できるようにな る。	1. 埋没操作について説明できる。 2. 鑄造操作について説明できる。 3. 技工室での調整法について説明できる。 4. 研磨について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11月20日(金) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 V級ガラスアイオノマー修復 根面齲蝕 シミュレーターで上顎前歯にV級ガラスアイオノマー修復を行うことができるようになる。	1. 修復用ガラスアイオノマーセメントを練和することができる。 2. V級窩洞にガラスアイオノマーセメントを充填することができる。
11月24日(火) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅱ級メタルインレー修復 スライスカット MOD シミュレーターで上顎前歯にメタルインレー修復を行うことができるようになる。	1. Ⅱ級メタルインレー窩洞を形成できる。
11月24日(火) 3限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	鑄造修復 3 メタルインレー メタルインレー修復について説明できるようになる。	1. 鑄造修復物の口腔内での調整法について説明できる。 2. 鑄造修復物の装着法について説明できる。 3. メタルインレー窩洞の形成理論を説明できる。 4. メタルインレー修復後の不快事項について説明できる。(脱離、体部破折、ガルバニ) 5. CAD/CAM法との違いについて説明できる。 6. 間接修復法の変遷について説明できる。
11月24日(火) 4限	斎藤設雄講師 (医療工学)	鑄造修復 4 材料、機器の特徴 1 埋没、鑄造の理論について説明できるようになる。	1. 鑄造収縮の補償について説明できる。 2. 埋没材の種類、用途、特徴を説明できる。 3. 膨張法を説明できる。 4. 鑄型の加熱について説明できる。
11月25日(水) 1限	斎藤設雄講師 (医療工学)	鑄造修復 5 材料、機器の特徴 2 埋没、鑄造の理論について説明できるようになる。	1. 鑄造の基本を説明できる。 2. 鑄造法の種類を列举しそれぞれの特徴を説明できる。 3. 歯科用金属について説明できる。 4. フラックスについて説明できる。 5. 酸洗いについて説明できる。
11月25日(水) 2限	斎藤設雄講師 (医療工学)	鑄造修復 6 材料、機器の特徴 3 埋没、鑄造の理論を理解について説明できるようになる。	1. 鑄造欠陥の種類を列举できる。 2. 鑄造欠陥の特徴を説明できる。 3. 鑄造欠陥の防止法を説明できる。 4. 硬化熱処理、軟化熱処理について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
11月25日(水) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	【人工歯実習】 Ⅱ級メタルインレー 修復 BOX MO シミュレーターで上 顎前歯にメタルイン レー修復を行うこと ができるようになる。	1. Ⅱ級メタルインレー窩洞を形成できる。
11月26日(木) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	MI (Minimal Intervention) レジンインレー修復 1 MI とレジンインレー 修復の特徴と術式に ついて説明できるよ うになる。	1. MI (Minimal Intervention) について説明 できる。 2. 補修修復について説明できる。 3. トンネル修復について説明できる。 4. レジンインレー修復の術式、特徴を説明で きる。 5. レジンインレーの窩洞形成について説明で きる。 6. クレビスについて説明できる。
11月26日(木) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	レジンインレー修復 2 レジンインレー修復 の特徴と術式につい て説明できるよう になる。	1. コンポジットレジン修復とレジンインレー 修復について比較、説明できる。 2. レジンコーティング法について説明で得き る。 3. レジンセメントの種類を列挙できる。 4. レジンセメントの特徴を説明できる。 5. レジンセメントの用途を説明できる。
11月26日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学) 大平千之講師 (補綴・インプラ ント学)	鑄造修復 印象、テンポラリーイ ンレー Class Ⅱ シミュレーターで印 象採得、咬合採得、テ ンポラリーインレー 作製、模型作製を行 うことができるよう になる。	1. 精密印象採得および対合歯の印象採得を行 うことができる。 2. 咬合採得ができる。 3. テンポラリーインレーを作製できる。 4. 模型材の種類と用途を理解したうえで、模 型を作製することができる。
11月27日(金) 1限	志賀華絵助教 (う蝕治療学)	変色歯、着色歯、歯の 漂白 変色歯、着色歯、歯の 漂白の特徴と術式に ついて説明できるよ うになる。	1. 変色歯の原因と分類を説明できる。 2. 歯の漂白法の特徴を説明できる 3. ホームブリーチについて説明できる。 4. オフィスブリーチについて説明できる。 5. ラミネートベニア修復について説明でき る。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果（アウトカム）	到達目標
11月27日（金） 2、3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 （う蝕治療学） 大平千之講師 （補綴・インプラント学）	実習 鑄造修復 ワックスアップ 模型上でメタルインレーのワックスアップを行うことができるようになる。	1. 適切にワックスを扱うことができる。 2. 適切な蠟原型を作製することができる。
11月30日（月） 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 （う蝕治療学）	実習 高齢者の歯科治療 V級修復 高齢者を想定したシミュレーターにV級修復ができるようになる。	1. 高齢者を想定したシミュレーターのV級修復ができる。
11月30日（月） 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 （う蝕治療学）	実習 高齢者の歯科治療 開口制限のある治療 I級修復 開口制限のある高齢者を想定したシミュレーターにV級修復ができるようになる。	1. 開口制限のある高齢者を想定したシミュレーターにI級修復ができる。
12月1日（火） 1限	野田 守教授 （う蝕治療学）	中間試験	これまでに学んだことを規定時間内に説明できる。
12月1日（火） 2限	自主学習 （出席確認無し）		
12月1日（火） 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 （う蝕治療学）	実習試験 与えられた臨床課題をシミュレーターで実施できるようになる。	1. 与えられた課題を時間内に達成できる。
12月2日（水） 1限	野田 守教授 （う蝕治療学）	歯内療法学（概論） 歯内療法の定義、意義、目的について説明できるようになる。	1. 歯内療法学の目的を説明できる。 2. 硬組織を介した感染経路を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
12月2日(水) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(覆髄法および象牙質知覚過敏症の病態と治療) 覆髄処置(歯髄保存療法)を理解する。 象牙質知覚過敏症の病態と治療について説明できるようになる。	1. 歯髄に分布する神経を説明できる。 2. 痛みの伝導路を説明できる。 3. 動水力学説を説明できる。 4. 象牙質知覚過敏の病態を説明できる 5. 象牙質知覚過敏の処置を説明できる。 6. 覆髄処置(歯髄保存療法)を説明できる。 7. 象牙質知覚過敏症の病態と治療を説明できる。
12月2日(水) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学実習 各種材料取扱い 上顎前歯髄腔開拓 各種材料を取り扱うことができるとともに、シミュレーター実習で前歯の髄腔開拓ができるようになる。	1. 各種歯科材料を正しく取り扱うことができる。 2. 上顎前歯の髄腔開拓ができる。
12月3日(木) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(歯髄疾患の分類と病態) 各種歯髄疾患の分類と病態について説明できるようになる。	1. 炎症の病態を説明できる。 2. 歯髄腔の解剖学的特徴を説明できる。 3. 歯髄腔における炎症性変化の特徴を説明できる。 4. 歯髄における加齢変化を説明できる。 5. 病名・病態の用語を理解して英語で表記できる。
12月3日(木) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(歯髄疾患の分類と病態) 各種歯髄疾患の分類と病態について説明できるようになる。	1. 炎症の病態を説明できる。 2. 歯髄腔の解剖学的特徴を説明できる。 3. 歯髄腔における炎症性変化の特徴を説明できる。 4. 歯髄における加齢変化を説明できる。 5. 病名・病態の用語を理解して英語で表記できる。
12月3日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学実習 根管拡大 貼薬 仮封 シミュレーター実習で根管拡大、貼薬ができるようになる。	1. 根管拡大の基準を説明できる。 2. 根管拡大を行うことができる。 3. 根管貼薬を行うことができる。 4. 仮封を行うことができる。
12月4日(金) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(歯髄疾患の病因・診査) 各種歯髄疾患の病因と診査方法について説明できるようになる。	1. 歯髄充血を説明できる。 2. 可逆性歯髄炎を説明できる。 3. 不可逆性歯髄炎を説明できる。 4. 慢性歯髄炎を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
12月4日(金) 2限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(最新の歯内療法) 最新の歯内療法について説明できるようになる。	1. 歯内療法におけるマイクロスコープの有用性を説明できる。
12月4日(金) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学実習 根管充填 シミュレーター実習で根管充填ができるようになる。	1. 根管充填を行うことができる条件を説明できる。 2. マスターポイント試適を行うことができる。 3. シーラーを練和できる。 4. 根管充填を行うことができる。
12月7日(月) 1、2、3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学実習 (内丸にて実習) マイクロエンド シミュレーター実習でマイクロスコープを用いて根管治療ができるようになる。	1. マイクロスコープをセットできる。 2. マイクロスコープを使用して根管治療を行うことができる。
12月8日(火) 1限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(根尖性歯周組織疾患の分類と病態) 各種根尖性歯周組織疾患の分類と病態について説明できるようになる。	1. 根尖周囲の免疫機構を説明できる。 2. 急性根尖性歯周炎を分類できる。 3. 各種根尖性歯周組織疾患の分類と病態を説明できる。
12月8日(火) 2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(根尖性歯周組織疾患の病因・診査) 各種根尖性歯周組織疾患の病因と診査方法について説明できるようになる。	1. 急性根尖性歯周炎歯根膜期を説明できる。 2. 急性根尖性歯周炎骨内期を説明できる。 3. 急性根尖性歯周炎骨膜下期を説明できる。 4. 急性根尖性歯周炎粘膜下期を説明できる。 5. 病名・病態の用語を理解して英語で表記できる。
12月8日(火) 3限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の基本術式ー根管拡大ー) 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管拡大)について説明できるようになる。	1. 歯髄診断に用いる器具および使用方法を説明できる。 2. 麻酔抜髄法の術式を説明できる。 3. 防湿法を説明できる。 4. 麻酔抜髄に用いる器具を用意できる。 5. 到達窩洞について説明できる。 6. 上部根管形成を説明できる。 7. 根管長・作業長を説明できる。 8. 根管拡大・根管形成を説明できる。 9. アピカルシートを説明できる。 10. 歯髄・感染根管治療の基本術式(根管拡大)を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
12月8日(火) 4限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の基本術式ー根管洗浄ー) 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管洗浄)について説明できるようになる。	1. 感染根管治療の基本術式を説明できる。 2. 感染根管治療に用いる道具を用意できる。 (根管洗浄) 3. 根管の無菌化を説明できる。 4. 根管洗浄を説明できる。 5. 根管調薬を説明できる。 6. 仮封を説明できる。
12月9日(水) 1限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の基本術式ー根管充填ー) 抜髄・感染根管治療の基本術式(根管充填)について説明できるようになる。	1. 根管充填の目的を説明できる。 2. 根管充填が可能な条件を説明できる。 3. 根管充填に使用する器具・薬剤を説明できる。 4. 根管充填の術式について説明できる。 5. 根管充填後の治癒機転を説明できる。 6. 種々の根管充填法について説明できる。
12月9日(水) 2限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	歯内療法学(根未完成歯・外傷歯の歯内療法) 根未完成歯・外傷歯の歯内療法の基本術式について説明できるようになる。	1. 根未完成歯の歯内療法の目的を説明できる。 2. アペキシゲネシスについて説明できる。 3. アペキシフィケーションについて説明できる。 4. 歯冠破折歯の分類、術式を説明できる。 5. 内部吸収について説明できる。 6. 外部吸収について説明できる。
12月9日(水) 3限	浅野明子講師 (う蝕治療学)	歯内療法学(抜髄・感染根管治療の偶発症と対策) 抜髄・感染根管治療の偶発症と対策について説明できるようになる。	1. 歯内療法における偶発症を説明できる。 2. 偶発症への対処法を説明できる。 3. 有病者における歯内処置で配慮すべき点を説明できる。 4. 抜髄・感染根管治療の偶発症と対策を説明できる。
12月9日(水) 4限	岡田伸男助教 (う蝕治療学)	歯内療法学(外科的歯内療法) 外科的歯内療法の術式・適応症について説明できるようになる。	1. 外科的歯内療法の術式・適応症を説明できる。 2. 外科的歯内療法に用いる器具を用意できる。
12月10日(木) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 再根管治療 シミュレーターで再根管治療を実施できるようになる。	1. 充填されている根管充填剤を除去することができる。 2. 根管拡大を行うことができる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
12月10日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 急性期の対応 J-Open Weizer 仮封 シミュレーターで開放療法を実施できるようになる。	1. 急性症状を有する歯への対応を説明できる。 2. 開放療法を実施できる。 3. 通気性仮封を実施できる。
12月11日(金) 1、2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	臨床ケースから学ぶ 提示症例に対して全身的背景も考慮した上での的確な歯髄診断、治療法の選択、治療に用いる器具を用意できるようになる。	1. 提示された症例に対して、全身的背景も考慮して的確な歯髄診断ができる。 2. 的確な治療法の選択を説明できる。 3. 治療に用いる器具を用意できる。
12月11日(金) 3、4限	工藤義之准教授 (う蝕治療学)	臨床ケースから学ぶ 提示症例に対して全身的背景も考慮した上での的確な歯髄診断、治療法の選択、治療に用いる器具を用意できるようになる。	1. 提示された症例に対して、全身的背景も考慮して的確な歯髄診断ができる。 2. 的確な治療法の選択を説明できる。 3. 治療に用いる器具を用意できる。
12月14日(月) 1、2限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 Ni-Ti ファイル シミュレーターで Ni-Ti ファイルを用いて根管拡大ができるようになる。	1. Ni-Ti ファイルの使用法を説明できる。 2. Ni-Ti ファイルを使用して根管拡大ができる。
12月14日(月) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 急性期の対応 OSCE 形式 R-dam テスト セメント練和テスト シミュレーターで規定時間内に R-dam 装着、セメント練和を実施できるようになる。	1. 規定時間内にラバーダム防湿を実施できる。 2. 規定時間内に急性症状への対応ができる。 3. 規定時間内にセメントを練和できる。
12月15日(木) 1、2限	野田 守教授 (う蝕治療学)	歯内療法学（中間試験）（筆記） 歯内療法学についての理解を問う。	1. 歯内療法学の基礎的問題ができる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果（アウトカム）	到達目標
12月15日(木) 3、4限	野田 守教授 工藤義之准教授 熊谷啓二講師 浅野明子講師 岡田伸男助教 志賀華絵助教 長谷部智之助教 (う蝕治療学)	歯内療法学基礎実習 (実技試験) シミュレーターにラバー ダム防湿を規定時間内 に装着できるようにな る。	1. 規定時間内にラバーダム防湿を実施できる。
12月16日(水) 1限	八重柏隆教授 村井治助教 (歯周療法学)	歯周疾患の概要・病態 歯周疾患の病態につ いて理解できる。	1. 歯周組織の構造および機能を説明できる。 2. 歯周組織の病的変化について説明できる。 3. 歯周疾患の症状を説明できる。 4. 歯槽骨欠損の型について説明する。 5. 歯周炎のリスクファクターについて説明で きる。 6. コア歯学で問われる歯周病の項目について 説明できる。
12月16日(水) 2限	村井治助教 (歯周療法学)	診査の実際と治療計 画の立案 歯周基本治療（TBI） について理解できる。 実際の診査と治療計 画の立案について理 解できる。 歯周疾患の急性症状 の診断と処置法につ いて理解できる。	1. 歯周疾患の検査法を説明できる。 2. 歯周疾患の診断と治療方針を説明できる。 3. 歯周疾患の治療計画の流れについて説明で きる。 4. 治療計画立案に必要な項目を列挙できる。 5. 説明と同意の重要性を説明できる。 6. ブラッシング法の種類と特徴を列挙でき る。 7. 歯周疾患の予防（生活習慣病の改善指導） を説明できる。 8. 歯周疾患の急性症状の診断・処置法につ いて説明できる。
12月16日(木) 3限	須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周疾患の診査・診断 診査・診断について理 解できる。	1. 歯周病の主な診査項目について説明でき る。 2. 歯周疾患の診査に必要な器具を列挙でき る。 3. 歯周疾患の診断を説明できる。 歯周疾患の診査・診断の意義について説明 できる。
12月16日(水) 4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周病患者のエック ス線読影 (実習) 歯周病患者のエック ス線を読影できる。	1. 歯周病患者のエックス線を読影できる。 2. 読影した歯周病患者の問題点を列挙でき る。 3. 咬合性外傷のエックス線像について説明で きる。 4. 根分岐部病変のエックス線像について説明 できる。 5. 歯周病による骨吸収ラインを示して説明で きる。
12月17日(木) 1限	村井 治助教 (歯周療法学)	歯周疾患の疫学 歯周疾患の疫学につ いて理解できる。	1. 歯周疾患の疫学について説明できる。 2. 歯周疾患の罹患率に影響する要因について 説明できる。 3. 歯周疾患の分類について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
12月17日(木) 2限	木村重信教授 (分子微生物学)	歯周疾患と細菌 歯周疾患と細菌(感染と免疫)について理解できる。	1. 歯周疾患の病因と病態を説明できる。 2. 口腔細菌、歯垢および歯石について説明できる。 3. 歯周疾患の症状を細胞レベル、分子生物学的レベルで説明できる。 4. 歯周病における感染と免疫について説明できる。
12月17日(木) 3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周組織の診査・歯周疾患の説明(実習) 診査・歯周疾患の説明について理解 できる。	1. 歯周組織の診査項目について説明できる。 2. 歯周疾患の診査に必要な器具を列举できる。 3. 歯周疾患患者の病態について説明できる。 4. 歯周疾患患者に対して、検査結果を用いて歯周疾患の病状について説明することができる。 5. ブラッシング法の種類と特徴を列举できる。
12月18日(金) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周基本治療(概要) 歯周基本治療の概要と咬合の基本を理解できる。	1. 歯周基本治療の意義を説明できる。 2. SPTとメインテナンスの違いを説明できる。 3. 咬合の基本事項について説明できる。 4. 咬合性外傷について説明できる。
12月18日(金) 2限	伊東俊太郎助教 (歯周療法学)	歯周基本治療(咬合調整、暫間固定他) 咬合調整を理解できる。 暫間固定を理解できる。	1. 咬合調整の意義について説明できる。 2. 咬合調整の目的、時期、原則と部位について説明できる。 3. 咬合調整に使用する器具について説明できる。 4. 暫間固定(A-splint、ダイレクトボンディング)を説明できる。
12月18日(金) 3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	咬合調整(実習) 咬合調整を実施できる。	1. 咬合診査することができる。 2. 咬合干渉部、早期接触部を特定できる。 3. 適切な削合により咬合調整できる。 4. 咬合調整法を説明できる。
12月21日(月) 1限	伊東俊太郎助教 (歯周療法学)	歯周基本治療(SRP、PMTC他) スケーリング・ルートプレーニング、PMTCを理解できる。	1. 各種スケーラーの特徴を列举できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングの方法を説明できる。 3. スケーリング・ルートプレーニング時の適切なポジショニングを説明できる。 4. PMTCの意義を説明できる。
12月21日(月) 2限	伊東俊太郎助教 (歯周療法学)	特殊な歯周病と薬物療法 特殊な歯周病と歯周領域の薬物療法を理解できる。	1. 特殊な歯周病を列举し説明できる。 2. 歯周領域の薬物療法を説明できる。 3. 局所薬物配送システムを説明できる。 4. 壊死性潰瘍性歯肉炎、薬物性歯肉増殖症、歯肉線維腫症、Down症候群、Papillon-Lefèvre症候群等について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
12 月 21 日 (月) 3、4 限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	SRP (模型実習) (実習) スケーリング・ルート プレーニングの実践 能力を確認できる。	1. スケーリング・ルートプレーニングに用い る器具を選択できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングを実施 する際に適切なポジショニングを取ること ができる。 3. スケーリング・ルートプレーニングを適切 に実施できる。 4. 安全・感染予防に配慮した SRP が実施でき る。
12 月 22 日 (火) 1 限	村井 治助教 (歯周療法学)	ペリオドンタルメデ ィシン ペリオドンタルメデ ィシンについて理解 できる。 高齢者(有病者)の歯 周病を理解できる。 高齢者の歯周病治療 の注意点を理解でき る。	1. ペリオドンタルメディシンについて説明で きる。 2. 口腔と全身の健康との関連を説明できる。 3. 歯周病と関係する疾患(糖尿病および循環 器疾患等)との関連性を説明できる。 4. 高齢者(有病者)の歯周病を説明できる。 5. 全身疾患を有する者の歯周病治療について 説明できる。 6. 高齢者の歯周病の特徴と治療時の注意点を 説明できる。
12 月 22 日 (火) 2 限	大川義人助教 (歯周療法学)	根分岐部病変と歯内 一歯周病変 根分岐部病変と歯内 一歯周病変を理解で きる。	1. 根分岐部病変の処置法を説明する。 2. Glickman の分類を説明できる。 3. Lindhe の分類を説明できる。 4. 歯根の保存療法について説明できる。 5. 歯根の除去療法について説明できる。 6. 歯内-歯周疾患の成因を説明できる。 7. 歯内-歯周疾患の治療について説明できる。
12 月 22 日 (火) 3、4 限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	実習試験 (歯周病の説明・TBI)	1. 歯周病の病状の説明を適切に出来る。 2. ブラッシング法の説明を適切にできる。
1 月 4 日 (月) 1 限	佐々木大輔講師 (歯周療法学)	歯周外科 1 (基本) 歯周外科の基本を理 解できる。	1. 歯周外科に用いる器具と材料を説明でき る。 2. フラップ手術の流れ・術式を説明する。 3. 歯槽骨整形術・歯槽骨切除術を説明する。 4. 自家骨移植・人工骨移植を説明する。 5. 消毒法、麻酔法を説明できる。 6. 切開法、縫合法を説明できる。 7. 歯周包帯、投薬について説明できる。 8. 出血に対する処置を説明できる。
1 月 4 日 (月) 2 限	佐々木大輔講師 (歯周療法学)	歯周外科 2 (分岐部・再生療法) 根分岐部病変の処置、 歯周組織再生療法を 理解できる。	1. 歯周組織再生療法の種類と適応症を説明で きる。 2. 歯周組織再生療法の術式を説明できる。 3. 歯周組織再生療法に用いる材料を説明でき る。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
1月4日 (月) 3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	暫間固定と PMTC (実習) 暫間固定と PMTC を実施できる。 (SRP 補習)	1. A-splint を実施できる。 2. ダイレクトボンディング固定を実施できる。 3. PMTC を模型で実施できる。
1月5日 (火) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周外科 3 (基本) 歯周治療後の組織の治癒、歯周ポケット搔爬術、新付着術、歯肉切除術を理解できる。	1. 歯周治療後の組織の治癒機転と予後を説明できる。 2. 歯周領域の外科手術を列挙できる。 3. 歯周ポケット搔爬術を説明できる。 4. 新付着術を説明できる。 5. 歯肉切除術と歯肉整形術を説明できる。 6. フラップ手術を説明できる。 7. 組織付着療法、切除療法について説明できる。
1月5日 (火) 2限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周外科 4 (歯周形成外科他) 歯周形成外科手術を理解できる。	1. 歯周形成外科の種類と適応症を説明できる。 2. 歯周形成外科の流れ・術式を説明できる。 3. 歯周形成外科に用いる器具を説明できる。
1月5日 (火) 3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周外科基本手技実習① (切開、縫合、模型使用) (実習) 歯周外科の基本作業を実習できる。	1. 各種切開方法を模型実習できる。 2. 歯肉弁の種類と適応を模型実習できる。 3. 各種縫合の種類を列挙し、実習できる。 4. メス、持針器を扱うことができる。 5. 歯周外科の基本作業を模型実習できる。
1月6日 (水) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	DESS 演習・解説 (PC 等、各自持参要) 歯周領域の演習に解答できる。	1. コア歯学で重要な歯周領域に関する DESS 演習内容を知ることができる。 2. 一定時間内に質問に解答できる。 3. 解説講義により演習内容の理解を、より深めることができる。
1月6日 (水) 2限	八重柏隆教授 (歯周療法学) 佐藤和朗教授 (歯科矯正学)	口腔機能回復治療 口腔機能回復治療を理解できる。	1. 口腔機能回復治療について説明できる。 2. 歯周-矯正治療について説明できる。 3. 歯周補綴 (永久固定) について説明できる。 4. 歯周疾患患者のインプラント治療について説明できる。
1月6日 (水) 3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周外科基本手技実習② (フラップ手術、ルートリセクション、ヘミセクション) (実習) 歯周外科の基本術式を実習できる。	1. フラップ手術を模型実習できる。 2. 歯根分離術を模型実習できる。 3. 歯根切除術を模型実習できる。 4. 歯周外科処置を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
1月7日(木) 1、2、3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	歯周外科の実際 (歯周外科実習: 豚顎使用) (実習) 豚顎を使用して歯周外科の基本を実習できる。	1. 各種切開法を豚顎で実習できる。 2. 歯肉の全層弁・部分層弁を豚顎で実習できる。 3. 各種縫合法を豚顎で実習できる。 4. メス、持針器、縫合針の扱いを豚顎で実習できる。 5. 歯周外科の基本を豚顎で実習できる。
1月8日(金) 1限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	筆記試験 (中間試験)	これまでに学んだことを規定時間内に説明できる。
1月8日(金) 2限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	中間試験の解説講義 中間試験内容について理解できる。	これまでに学んだことを規定時間内に説明できる。
1月8日(金) 3、4限	八重柏隆教授 佐々木大輔講師 村井 治助教 大川義人助教 伊東俊太郎助教 須和部京介助教 (歯周療法学)	実習試験 (SRP)	1. スケーリング・ルートプレーニングに用いる器具を選択できる。 2. スケーリング・ルートプレーニングを実施する際に適切なポジショニングを取ることが出来る。 3. スケーリング・ルートプレーニングを適切に実施できる。 医療安全・感染予防に配慮した SRP が実施できる。
1月12日(火) 1限	熊谷章子講師 阿部亮輔助教 (口腔外科学)	口腔外科学 小試験 —口腔外科の医療面接と診察法— 解剖・生理学的知識を再確認することで、口腔外科領域の医療面接・診察法の意義を理解する。	1. 医療面接で収集すべき情報を列挙できる。 2. 医療面接で留意すべきことを列挙できる。 3. 診察法の種類を列挙できる。 4. 視診・触診の項目を列挙できる。
1月12日(火) 2限	熊谷章子講師 阿部亮輔助教 (口腔外科学)	口腔外科学 小試験解説 一般歯科診療における口腔外科領域の医療面接・診察法を理解することで、適切な頭頸部診察技能を習得する。	1. 医療面接の重要性について理解する。 2. 医療面接法について概説できる。 3. 医療面接でのコミュニケーションの重要性を理解する。 4. 基本的な診察法の概略を理解する。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果（アウトカム）	到達目標
1 月 12 日（火） 3、4 限	水城春美教授 青村知幸講師 八木正篤講師 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山谷元気助教 羽田朋弘助教 杉山芳樹教授 熊谷章子講師 飯島 伸助教 松本直子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 （口腔外科学）	医療面接と口腔・頭頸部の診察（実習） 口腔外科における医療面接と口腔・顔面・頸部の診察に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。	1. 診察の環境を整えることができる。 2. 適切なコミュニケーションをとりながら診察することができる。 3. 患者に配慮した診察を実施できる。 4. 頭頸部の診察の手順を説明できる。 5. 口腔の診察を実施できる。 6. 頭頸部の診察を実施できる。 7. 診察結果をカルテに記載できる。 8. 診察結果を患者に説明できる。
1 月 13 日（水） 1 限	水城春美教授 （口腔外科学）	無菌処置 消毒法と無菌処置、術後の創処置について理解することで、清潔・不潔に配慮した診療を実践する知識と態度を習得する。	1. 手指の消毒法を理解する。 2. 手術野の消毒法理解する。 3. 創の処置法（創の洗浄、消毒）を理解する。 4. 手術後感染について理解する。
1 月 13 日（水） 2 限	熊谷章子講師 阿部亮輔助教 （口腔外科学）	普通抜歯 1 抜歯を実施するために必要な知識を習得することで、適切で安全な治療法を理解する。	1. 抜歯に必要な器具の用法と手技を理解する。
1 月 13 日（水） 3、4 限	水城春美教授 青村知幸講師 八木正篤講師 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山谷元気助教 羽田朋弘助教 杉山芳樹教授 熊谷章子講師 飯島 伸助教 松本直子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 （口腔外科学）	手洗い 普通抜歯 1(実習) 外科手術における手指の消毒に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。 普通抜歯に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。	1. 手術前の手洗いが適切に実施できる。 2. 普通抜歯に必要な器具を列挙できる。 3. 普通抜歯に使用する器具の使い方を説明できる。 4. 抜歯鉗子の種類を区別できる。 5. 抜歯に必要な器具、材料を清潔操作で準備できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
1 月 14 日 (木) 1 限	八木正篤講師 (口腔外科学)	普通抜歯 2 切開、縫合、止血 切開、縫合、止血に用いる器具と方法について理解することで、適切で安全な治療技能を習得する。	1. メスの種類と特徴を理解する。 2. 切開方法の指標について理解する。 3. 縫合法を列挙し説明できる。 4. 縫合に必要な器材を理解する。 5. 止血法を列挙し説明できる。 6. 止血に用いる器材を理解する。
1 月 14 日 (木) 2 限	八木正篤講師 (口腔外科学)	抜歯の禁忌症 抜歯と全身疾患 抜歯と全身疾患とのかかわりを理解することで、安全に治療が行える知識を習得する。	1. 抜歯の適応症と禁忌症を理解する。 2. 抜歯を行う際に注意を要する全身疾患を理解する。
1 月 14 日 (木) 3、4 限	水城春美教授 青村知幸講師 八木正篤講師 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山谷元気助教 羽田朋弘助教 杉山芳樹教授 熊谷章子講師 飯島 伸助教 松本直子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 (口腔外科学)	普通抜歯 2 縫合・抜糸(実習) 普通抜歯に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。 縫合、抜糸に関する知識、技能、態度を習得し実践できる。	1. 抜歯操作を行う環境を整えることができる。 2. 抜歯操作が適切にできる。 3. 縫合、抜糸に必要な器具、材料を準備できる。 4. 手指縫合が実施できる。 5. 抜糸が適切にできる。
1 月 18 日 (月) 1 限	熊谷章子講師 阿部亮輔助教 (口腔外科学)	抜歯窩の治癒 抜歯後の治癒過程を理解することで、適切な抜歯後の対応ができる。	1. 抜歯の正常治癒経過を理解する。 2. 抜歯の異常治癒過程とその対処法を理解する。
1 月 18 日 (月) 2 限	杉山芳樹教授 (口腔外科学)	抜歯の偶発症 抜歯の偶発症を解剖学的知識と合わせて理解することで、偶発症や合併症に適切な対応ができる。	1. 抜歯の偶発症と合併症およびその対処法を理解する。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果（アウトカム）	到達目標
1月18日（月） 3、4限	水城春美教授 青村知幸講師 八木正篤講師 古城慎太郎助教 阿部亮輔助教 松本 誠助教 山谷元気助教 羽田朋弘助教 杉山芳樹教授 熊谷章子講師 飯島 伸助教 松本直子助教 野宮孝之助教 古屋 出助教 大橋祐生助教 （口腔外科学）	実習試験 （医療面接・診察・手 洗い・抜歯・縫合）	
1月19日（火） 1、2限	工藤義之准教授 （う蝕治療学）	IDP コースまとめ（コ ア歯学関連） IDP のコア歯学関連 項目について理解す る。	1. IDP のコア歯学重要項目について説明でき る。
1月19日（火） 3、4限	阿部晶子講師 南健太郎助教 （予防歯科学）	DTP コースまとめ（コ ア歯学関連） DTP のコア歯学関連 項目について理解す る。	1. DTP のコア歯学重要項目について説明でき る。
1月21日（木） 1、2限	工藤義之准教授 （う蝕治療学）	修復領域（コア歯学関 連） 修復領域コア歯学関 連項目について理解 する。	1. 修復領域のコア歯学重要項目について説明 できる。
1月21日（木） 3、4限	野田 守教授 （う蝕治療学）	歯内領域（コア歯学関 連） 歯内領域コア歯学関 連項目について理解 する。	1. 歯内領域のコア歯学重要項目について説明 できる。
1月22日（金） 1、2限	八重柏隆教授 （歯周療法学）	歯周領域（コア歯学関 連） 歯周領域コア歯学関 連項目について理解 する。	1. 歯周領域のコア歯学重要項目について説明 できる。

月 日	担当者	ユニット名 教育成果 (アウトカム)	到達目標
1 月 22 日 (金) 3、4 限	熊谷章子講師 阿部亮輔助教 (口腔外科学)	口腔外科領域のコア 歯学対策 口腔外科領域のコア 歯学関連項目につい て理解することで、多 方向から問題解決が できる応用力を備え る。	1. 口腔外科領域のコア歯学重要項目について 説明できる。
1 月 25 日 (月) 1、2 限	工藤義之准教授 (う蝕治療学) 阿部晶子講師 南健太郎助教 (予防歯科学)	IDP & DTP 演習・解説 (コア歯学関連) IDP & DTP 領域コア 歯学関連項目の演 習・解説で理解する。	1. IDP & DTP 領域のコア歯学重要項目を演 習によって理解できる。
1 月 25 日 (月) 3、4 限	野田 守教授 工藤義之准教授 (う蝕治療学)	修復および歯内領域 の演習・解説 (コア歯 学関連) 修復および歯内領域 コア歯学関連項目の 演習・解説で理解す る。	1. 修復および歯内領域のコア歯学重要項目を 演習によって理解できる。
1 月 26 日 (火) 1、2 限	八重柏隆教授 (歯周療法学)	歯周領域の演習・解説 (コア歯学関連) 歯周領域コア歯学関 連項目の演習・解説で 理解する。	1. 歯周領域のコア歯学重要項目を演習によっ て理解できる。
1 月 26 日 (火) 3、4 限 *	熊谷章子講師 阿部亮輔助教 (口腔外科学)	口腔外科領域の演 習・解説 口腔外科領域コア歯 学関連項目の演習・解 説で理解することで、 次年度の学習に備え る。	1. 口腔外科領域のコア歯学重要項目を演習に よって理解できる。
1 月 27 日 (水) 1、2、3、4 限		自主学習 (出席確認無し)	

(* : コースアンケート実施)

コース最終試験

月 日	担当者		
1 月 28 日 (木) 1、2、3、4 限	(TxAD)	コース最終試験①② (筆記)	
2 月 1 日 (月) 1、2、3、4 限	(TxAD)	コース最終試験③ (口頭試問)	試験会場：矢巾キャンパス東研究等 1 階 SGL 教室 3～8

教科書・参考書 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書 名	著者氏名	発行所	発行年
教	保存修復学 21 4 版	赤峰昭文ほか	永末書店	2011 年
教	保存修復学 6 版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2013 年
教	保存修復クリニカルガイド 2 版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2009 年
参	接着性コンポジットレジ ン修復の基礎と臨床 (「日本歯科評論」特別号)	山田敏元ほか編	ヒョーロン・パプ リッシュヤーズ	2007 年
教	歯内治療学 4 版	中村洋ほか編著	医歯薬出版	2012 年
推	歯内療法失敗回避のため のポイント 47：なぜ痛が るのか、なぜ治らないのか	高橋慶壮 著	クインテッセ ンス出版	2008 年
教	臨床歯周病学 2 版	吉江弘正ほか編	医歯薬出版	2013 年
参	ザ・ペリオドントロジー 1 版	和泉雄一ほか編	永末書店	2009 年
参	失敗しない歯周外科：キュ レタージから再生療法 まで	小方頼昌、國松和司 著	クインテッセ ンス出版	2007 年
推	歯周病学用語集 2 版	日本歯周病学会 編	医歯薬出版	2013 年
推	コーエン審美再建歯周外 科カラーアトラス 原著 3 版	E. S. コーエン 編、鴨井久一 監 訳	西村書店	2009 年
教	口腔外科学 3 版	白砂兼光、古郷幹彦 編	医歯薬出版	2010 年
参	カラーアトラス サクシン クト口腔外科学 3 版	内山健志、大関悟ほか編	学建書院	2011 年
参	イラストでみる口腔外科 手術 第 1 巻	日本口腔外科学会 編	クインテッセ ンス出版	2010 年
参	ハンディ口腔外科学 2 版	新藤潤一 編	学建書院	2005 年
推	口腔外科学 4 版	泉廣次、工藤逸郎 監修	学建書院	2008 年
推	標準口腔外科学 3 版	野間弘康、瀬戸皖一 編	医学書院	2004 年
推	最新口腔外科学 総論・各 論 4 版 全 2 巻	榎本昭二ほか編	医歯薬出版	1999 年

成績評価方法

講義（65 点以上で合格）：中間筆記試験、コース最終筆記試験、口頭試問の総合評価。DESS 演習結果は講義成績に含む。

実習（65 点以上で合格）：実習（態度、知識、技能）評価、中間実習試験、コース最終実習試験の総合評価
講義と実習が、それぞれ合格した場合に合格とする。

備考

本コースの実習：すべての実習に出席し、すべての提出物を提出し、検印を受けることを必須とする。

実習に対する知識（実習内容を理解することができる）、技術（実習内容に則した手技ができる）、積極性（実習意欲があり積極的に行動することができる）、礼節（礼儀正しい話し方ができ責任ある行動ができる）を評価対象とする。

講義・実習：講義、実習ともに欠席、遅刻に応じて減点する。

再試は各領域 65 点以上を合格とする。

オフィスアワー（各コースディレクター他）

氏 名	方式	曜日	時間帯	備 考
野 田 守	A-i i	水	16：30～	時間は事前に連絡を下さい。調整可能です。
工 藤 義 之	B-i			研究室にいるとき随時
八 重 柏 隆	A-i	月～金	17:00～19:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
佐々木大輔	A-i	月～金	17:00～19:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
水 城 春 美	A-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
杉 山 芳 樹	A-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
熊 谷 章 子	A-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
阿 部 亮 輔	A-i	月～金	18:00～20:00	不在の時は教室員に伝言のこと。
非常勤講師	授業終了後に教室で質問を受け付ける。後日質問がある場合には科目責任者を通じて連絡すること。			

授業に使用する機械・器具と使用目的

[TxAD]

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
外科録画システム・オペ録	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	症例の録画、学生へのプレゼンテーション用
デジタルハイビジョン液晶モニター一式	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	症例の解説用
ノートパソコン・一式	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義プレゼンテーション用
液晶ディスプレイ	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義プレゼンテーション用 症例提示用
液晶プロジェクター	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	学生への講義及びケースプレゼンテーション用
ボート型テーブル	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	学生指導及びケースプレゼンテーション用

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
デスクトップパソコン	VPCJ136FJW1	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
デスクトップパソコン	iMac 27インチ	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ノートパソコン・レッツノートプレミアムエディション	J10 CF-J10DELP	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
拡大鏡・マイクロアジャスタブルTTLルーペⅡ2.5倍	Kat00001	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
ロクラクⅡ Limitedスーパー・シルバー	ROKU2-LU-300G-SS	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
双眼ルーペ・フリップアップタイプ		1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
カラープリンター	LP-S7100R	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
汎用歯科用照明器・MiCDルーペライト一式	LL-LED	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
技工用エンジン・アルチメイトXL トルクセット	UMXL	1	基礎実習・臨床実習用機器	基礎実習時の指導用
ノートパソコン	UX31FRY356	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ノートパソコン	LB-X210S	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
デスクトップパソコン	Optiplex9010 ウルトラ	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
口腔内撮影用カメラ一式	EOS/X5他	1	視聴覚用機器	症例提示用資料作成
ミニコピア	DPC995	1	視聴覚用機器	症例提示用資料作成
ノートパソコン	FMVS76D	1	視聴覚用機器	講義資料・スライドの作成
ノートパソコン・VAIO一式	VPCEH29FJ/W	1	視聴覚用機器	講義資料・スライドの作成
デスクトップパソコン	I-Mac	1	基礎実習用機器	講義資料・スライドの作成
一眼レフデジタルカメラ	D3100	1	視聴覚用機器	症例写真の撮影
ビデオカメラ一式	GZ-E265	1	視聴覚用機器	講義・実習のための映像撮影
デジタルカメラ	EOS M	1	視聴覚用機器	症例写真の撮影用
レーザープリンター	LP-S7100	1	視聴覚用機器	講義配布資料作成用
ソニックテクノ 歯科用デジタルカメラ	DC17-PRO	1	基礎実習・研究用機器 臨床実習用機器	講義・実習時の資料作成用
ノートパソコン	PV83228HNMS	1	基礎実習・研究用機器 臨床実習用機器	講義・実習時の資料作成用